

「建交労とうきょう」はいつでもみなさまからの記事や写真を待っています。
 (メール) tohonbukkenkouro@smile.odn.ne.jp
 ホームページ
 http://www.kenkouro.com/

建交労

STG・とうきょう

建交労東京都本部機関紙

発行所
 全日本建設交運一般労働組合東京都本部
 〒135-0048
 東京区門前仲町1-20-3
 東京建設自労会館7階
 電話 03(3820)8644(代)
 fax 03(3820)8646
 編集発行人 松田 隆浩
 1部15円組合費に含まれる(60円)



「労働組合の基礎—労働組合とは何か、労働者の権利」リモートで開催しました

相互扶助精神
により病気や
災害、老齢、
死亡、失業に
備えたこと。
失業手当の
制度は、職を
失い安い賃金
でも働きたい
と思う失業者
に対する通ル
ルの下で、良
い職がみつか
るまで生活を
保障するとい
う労働組合の
運動から誕生

東京学校第1回「労働組合の基礎—労働組合とは何か、労働者の権利」を、前回の資本論学習に引き続き、東京学習協常任理事江口健志さんを講師にお招きし、オンラインにて行いました。

今期は、関東近辺の県本部にも参加を呼びかけ、栃木、神奈川、埼玉県本部の仲間を含め、32名が参加しました。

講義内容は、資本主義の基本的仕組み、労働者・資本家の定義

の役割は競争制限、賃金・労働条件に関わる共通ルールを形成することであること。共済制度の成り立ちは、19世紀、国家による社会保障が存在しない中、労働組合の組合員が、賃金から拠出して基

金をつくり、労働組合の役割・成り立ち・歴史をテーマに、解説頂きました。「資本主義の下では、資本家により利潤第一主義にもとづく労働者間競争が煽られ、労働者の賃金は際限なく下方に切り下げられる。その為、労働組合の第一

4時、「職場闘争、産別闘争、政策制度闘争」と題しラバホールにてリモート併用で行います。新入組員の方、新しく執行部になられた方、是非ご参加下さい!

【書記長 遠藤 晃】

昨年12月17日、NHK出版の新書・NHKブック副編集長の依田氏より、日本における「高齢者就労の実態と、今後の在り方について」をテーマにした書籍

となっています。主筆は藤田孝典(NPOほっとプラス理事、反貧困ネットワーク埼玉代表)2022年中に出版予定となっています。

現在2021年度における、東京の3つ事業団(東京高齢者事業団、北斗企業組合、企業組合城南クリエーション)の仕事の状況は都立公園2カ所、23区内12区、三多摩5市で年間総売り上げ約4億7000万円、内高齢者事業団37000万円)となっています。仕事内容は公園清掃、除草、トイレ清掃・道路清掃等となっています。その中で4区と三多摩5

東京事業団高齢者部会 NHK出版社が高齢者事業団江東事業所へ取材

東京事業団高齢者部会
NHK出版社が高齢者事業団江東事業所へ取材

NHK出版の新書・NHKブック副編集長の依田氏より、日本における「高齢者就労の実態と、今後の在り方について」をテーマにした書籍の出版に伴い、高齢者事業団に対し取材依頼がありました。

高齢者事業団の実態と目指しているものについてをヒアリング希望との事で、1月に3回ほどの取材を受け、高齢者事

業団における2022年度
入札結果と特徴について、

現在2021年度における、東京の3つ事業団(東京高齢者事業団、北斗企業組合、企業組合城南クリエーション)の仕事の状況は都立公園2カ所、23区内12区、三多摩5市で年間総売り上げ約4億7000万円、内高齢者事業団37000万円)となっています。仕事内容は公園清掃、除草、



江東区富岡八幡を仲間が清掃しています

第7期 建交労東京学校 第1回講座

リモート開催!

したこと。そして労働組合運動の発展の中で、国家において労働政策・社会保障政策・社会政策が位置付けられ、失業保険、健康保険、老齢年金などが確立されていったことなどが触れられました。

出版予定の編集内容は、第1章の見学、働くなければ生活できないう人に対する取材も行いました。

高齢者が働くが手渡されましたが、高齢者が働くが手渡されれば生活できない実態について

出来ますが、残り東京都公園協会2カ所、23区内8区は入札となり、毎年この時期になると、来年度今までどうり働くようになるのか心配になります。2月初めに日比谷公園の入札が行われましたが、結果は落札できず、昨年実績の約30%ダウンした業者が落札しました。それは例年なく東京都公園協会が指名業者を増やしました。

2022年

京都公園協会が指名業者を増やしました。その後、8区は順当に落札し、昨年実績の約30%ダウンした業者が落札しました。それは例年なく東京都公園協会が指名業者を増やしました。

2022年

京都公園協会が指名業者を増やしました。その後、8区は順当に落札し、昨年実績の約30%ダウンした業者が落札されました。それは例年なく東京都公園協会が指名業者を増やしました。

2022年

